

## 公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援クレシタ	公表日	令和7年 3月 24日					
		利用児童 数	42名		回収数	31名		
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 ・ 体 制 整 備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	5		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>もう少し広いと、活動の幅が広がりそうだなと思いました。</li> <li>体が大きい子ども達には少し狭めかもしれません。</li> <li>とても広々としたスペースが適切に区切られ確保されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内の物的環境、人的環境をさらに工夫し、安全に身体を動かす機会を設定していきます。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	29			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門性の高い方々が子を見てくださいます。人數も充実しています。</li> </ul>	<p>公認心理師や言語聴覚士などの専門職も含めて、お子さん一人一人に十分に目が行き届くように職員を配置していきます。</p>
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>わかりやすく、どこで何をするのかわかっています。</li> <li>段差等バリアもありません。</li> </ul>	<p>構造化の考え方を取り入れて、お子さんが行動の切り替えをする時など、戸惑わない環境にしています。</p>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>清潔で整頓されており、それでいて無機質ではなく、子どもにとって心地良いです</li> </ul>	<p>毎日の室内清掃や遊具の消毒など、お子さんが安心して心地よく過ごせるようにしています。またイスやテーブルの高さなど、お子さんに合わせて活動しやすいように調整しています。</p>
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門性を背景に、深い理解を持って接しているだいています。</li> </ul>	<p>職員もさらに専門性を高め、お子さん一人一人をしっかりとアセスメントしていく、それを基に療育を組み立てていきます。</p>
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31				<ul style="list-style-type: none"> <li>合っていると思います。</li> </ul>	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31				<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃の子どもへの深い理解を基に作成されています。</li> </ul>	<p>お子さんや保護者のニーズに対して、どのような力を積み重ね、どのような発達段階を経ていけばいいのかということについて、見通しを持つことができるようを個別支援計画を作成しています。</p>
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	29			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者サイドに向けた提案もいただき、都度支援内容を設定していただいている。</li> </ul>	<p>本人支援については、5領域を踏まえて、今、その子に必要な支援を個別支援計画の中に策定していきます。家族支援についても家族全体がより安心して楽しく過ごすため、必要な情報等を提供しています。</p>
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	1		2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	16	3	2	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の子どもが違う園への訪問はありますが、事業所が支援として他の園と交流する機会はない認識です。</li> </ul>	<p>園や学校、地域で他のお子さんと交流することは、場所や時間の問題や、療育的な目的設定の観点から、現在行っておりませんが、これまで身につけてきた力を地域生活の中で汎化させていくという意味で、今後交流を検討していきます。</p>
保護者 への 対応	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31				<ul style="list-style-type: none"> <li>非常に丁寧にご説明くださいました。</li> </ul>	<p>不明なことについては繰り返しご説明し、事業所を利用するにあたって、保護者の方が安心してお子さんを通わせてもらえるようにしていきます。</p>
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31				<ul style="list-style-type: none"> <li>「計画」のそれぞれの項目について、現状と対応、ねらいなど丁寧に説明してもらっています。</li> </ul>	<p>引き続き、現在の困りごとに対しての対応や、長所を伸ばすための関わり方の工夫など、ご説明していきます。</p>
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	4	2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者に対しても説明会などの機会があり、大変ありがとうございます。</li> </ul>	<p>次年度も保護者に対しての研修会や情報提供を行っていくようにします。</p>
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	30	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	6				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30			1		

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	7	7	8		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	1		1	・悩みや心配事に対して親身に的確に相談に乗ってくださり、ありがとうございます。 ・かなり急な連絡に対しても、その都度対応していただいている。	保護者の方から相談があった場合には、できるだけ速やかに日程を調整して相談の場を設けていきます。また必要に応じて、他職種とも連携して対応します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	1			・電話、メール、書類の提出場所から面談室まで、配慮が行き届いています。	確実にお伝えしなくてはいけないごとに、可能な限り対面や電話でお伝えするようしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23	3	2	3	・毎月お便りをいただき、いつ何をするのかや、ちょっとしたtipsなどを教えていただいている。	毎月のお便りやインスタグラムなどで発信しています。自己評価についてはホームページに引き続き掲載していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29			2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23		1	7	・例えは急な病気やけがの時はこのクリニック、防災訓練はいつどのように等、ご説明いただいている。	各種マニュアルについては、クレシタの入り口のファイルに挿み、いつでもご覧いただけます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21		1	9	・もしもの時の避難場所を失念したので、また教えてください。 ・子どもに合わせた訓練をしてくれています。	年に2回の定期的な避難訓練は馬一市行っています。避難場所は、サウザンドモール広場です。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	1	1	4	・全般的な不安はありません。	定期的に危険な箇所がないかを点検していくとともに、職員同士でケガにならないよう対応方法を確認していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24			7	・そのような状況がまだない。 ・事故等がないため、わかりません。	事故や怪我が発生した場合には速やかに保護者の方に連絡し、発生状況や発生後の対応について報告します。また通院が必要な場合には、職員が付き添いをしていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30			1	・毎回不安感などはありません。 ・安心して通所できています。	今後も引き続き安心して通所していただけるよう、分かりやすい環境で見通しを持って活動に参加できるようにしていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	28	2		1	・毎週楽しみにしています。 ・毎週楽しみに「クレシタのお友達」への通所をしています。	「たのしい」「できた」「わかった」という経験を積み重ね、クレシタが楽しい場所になるようにしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	2			・満足しています。 ・児童発達支援としてはあと1年ですが、成長を引き続き手助けしていただきたいと思います。	お子さんの成長を保護者の方と一緒に考えながら、未来の可能性を広げていけるよう支援していきます。